

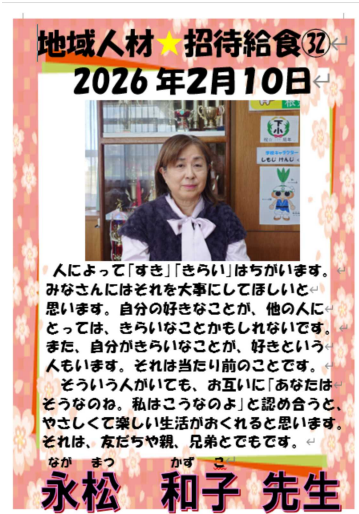


<p>そうふうPartⅢ</p> <p>爽風</p> <p>発行者:校長 下地美和子</p>	<p>学校教育目標</p> <p>創造性にあふれ 心豊かでたくましく 生きる児童の育成</p>
	<p>目指す児童像</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自ら学び考える子・思いやりのある子・健康でねばり強い子 ・当たり前のことを一生懸命にやる子(凡事徹底)
<p>★しんけんにもちあじいかしてじぶんから 明るい心 未来へつながる 下地小</p>	

招待給食⑳「永松和子先生」

人によって好きなことも嫌いなこともちがう。それを認め合うのが大事

2月10日に、1年生の招待給食に、永松和子先生が来て下さいました。和子先生は、以前下地小学校に勤めていた先生です。現在は、教員を退職なされて合唱団「ブレス」の指揮者・代表をしています。民生委員・主任児童委員でもあり、小学校等へ読み聞かせをしているそうです。



和子先生は、人によって好きなことも嫌いなことも違う。それは当たり前。自分とちがっても「私は嫌いです」とは言わず、互いに「あなたはそうなのね。私はこうなのよ」と、認め合うと楽しい生活が出来ると思いますよ、と話してくれました。

招待給食㉓「上里啓美(ひろみ)先生」

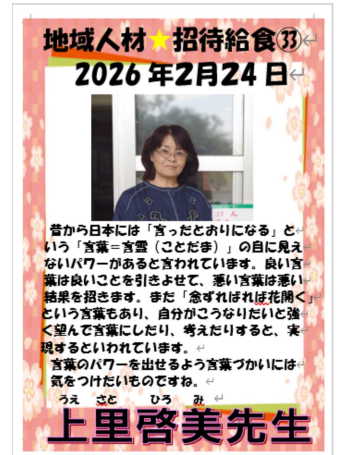
言葉の見えないパワーを実験！

2月24日に、2年生の招待給食に、人権擁護委員で毎年お世話になっている上里啓美先生が来て下さいました。啓美先生は、以前下地小学校にいらした梢先生のお母さんです。今日は、「ことば＝言霊(ことだま)についての不思議な力を実験しました。「大丈夫」と書いた紙を持って、オーリングをすると、なかなか外れない。しかし「○ね」という言葉を書いた紙を持ってオーリングすると、力が入らず簡単に離れてしまいました。結果、「良い言葉では力が出て、良くない言葉で

は、力が出にくくなる」という事が分かりました。

また、「念ずれば、花開く」という言葉も紹介してくれました。強く願いを願ったり、言葉にしたりすると、その願いが叶いやすくなるという意味です。

より良く言葉を使い、みんなのパワーがたくさん発揮できると良いですね。気を付けて言葉を使いたいものです。啓美先生、ありがとうございました。



楽しい思い出が出来ました！

「6年生を送る会」

3月11日(水)に「6年生を送る会」が体育館で行われました。全児童参加して、みんなでゲームやクイズ、合唱を行い、6年生と楽しく過ごしました。司会運営は、新児童会が担当し、テキパキトスムーズな運営を見せてくれました。6年生もダンスを披露し、みんなで大いに盛り上がった送る会になりました。楽しい思い出を胸に、中学校へ行っても頑張ってくださいね。

